

<第 4306 回>

目的地：北淡路（淡路島）

担当者：谷口

実施日：2022 年 10 月 30 日（日）

形式：日帰りハイキング

費用：¥1,230.-

参加者：5 名

天気：晴れ

行程：

高速舞子（9：50）⇒（10：02）東浦 IC（10：05）⇒（10：42）淡路花さじき（12：55）⇒（15：00）兵庫
県立淡路島公園内経由⇒（16：10）岩屋港・フェリー（16：40）⇒（16：53）明石港→明石駅（解散）

感想：

少し歩いては立ち止まっておしゃべりし、歩き出したかと思ったらまた立ち止まっておしゃべりし、休憩する度に何かを食べては数十分となかなか前に進まない例会でした。のんびりしたメンバーの集まりで本当に良かったです。

花さじきはちょうどコスモスやサルビアが見頃で、晴れた空や海のブルーを背景に赤・ピンク・白の色とりどりの色彩が映えとてもきれいでした。どの季節に訪れてもほっと一息つける景色が広がってたまにふらっと来なくなる場所です。普段の例会だと人数が多くなかなか参加者全員とお話する機会がありませんが、今回はみなさんとお話ができ、少しお近づきになれた気がしました。

花さじきから岩屋まで単調な道が続くのですが、途中牛舎があり大きな牛が顔を出していたので、写真を撮ったりしながら騒いでいると、餌でももらえらと思ったのか 5 頭の顔が次々に並びすこびっくりしました。集合させるだけさせといて、またね～と手を振ってさよならしました。

牛を見た後数分のちに淡路バーガーを食べていて、さっき見た牛の顔が浮かびました。ここでも大分長い時間休憩していたのですが、そろそろ出発しないとねと言いつつ身支度を整えていたのですが・・・同じ敷地内で売られていた苺の苗を S さんが持ち帰りたと言われ、苗選びが始まりました。お店のお兄さんが「いい株を選びますよ！」と栽培方法やいい苗の選び方をレクチャーしてくださいました。S さんも苺の栽培方法にとっても詳しくて、お兄さんと S さんのお話を聞いているうちに私も育ててみたいくなり、一株持ち帰ることにしました。苺の栽培はとても難しいそうですが、今のところ元気に育っています。ひとまず来年の春赤い実が一粒できることを目標に日々観察中です。

兵庫県立淡路島公園内に入ると、ニジゲンノモリというちょっとしたテーマパークがありました。なぜここにこんなものを作ろうと思ったのだろうか、私的にはちょっと残念な空間です。スライムもクレヨンしんちゃんも鬼滅の刃もアニメやゲームの世界でなら楽しめるけど、リアルすぎるとつまらない。

今回のコースで一番皆さんをご案内したかった場所が、一つありました。島と本土をつなぐ明石海峡大橋と海と小学校の見える景色です。小学校がとてもいい雰囲気出しているんです。グラウンドには土俵があります。そういえば私が知っている淡路島出身の方は 2 人とも相撲が強かったと聞いたことがあります。淡路島は体育の授業で相撲があるのでしょうか？地域によって色んな特色があって面白いですね。

その後、岩屋から明石港までフェリーに乗船。坊がつるや佐渡へ行く時の大型フェリーの船旅がとっても楽しかったので、今回もフェリーに乗れて嬉しかったです。

山を歩かない例会なんてどうなん？って結構悩みましたが、5 人集まれば色んな目線があって心配していたよりも楽しめた気がします。皆さんのお陰ですね、ありがとうございました。